

CIGS 財政・社会保障シンポジウム 「財政破綻後～危機のシナリオ分析」

【開催趣旨】

「財政破綻」とよぶべき事象が起きることを前提に、いざというときにどのような危機対応策をとるべきなのか。超短期、短期、中長期という異なる時間軸でなすべきことを考察し、経済財政の再生への道を探る。

財政や社会保障についての専門家が、「財政破綻」を真正面から論じることはきわめて珍しく、日本の輿論形成においても価値のあるシンポジウムとしたい。

【日 時】 2017年12月8日（金）13:00～17:30（12:30 受付開始）

【会 場】 経団連会館 国際会議場

東京都千代田区大手町 1-3-2 経団連会館 2階

【定 員】 200名

【プログラム】

13:00 - 13:10	開会の挨拶 福井俊彦 キヤノングローバル戦略研究所 理事長
13:10 - 13:40	講演「財政危機時の対応と再構築」 佐藤主光 一橋大学政策大学院 教授
13:40 - 14:10	講演「日銀と政府の関係および潜在的リスク」 小黒一正 法政大学 教授、キヤノングローバル戦略研究所 主任研究員
14:10 - 14:40	講演「日銀の異次元緩和—継続するコストと出口で生じる損失」 左三川郁子 日本経済研究センター研究本部 金融研究室長 兼 主任研究員
14:40 - 15:10	講演「財政破綻に備える次なる医療介護福祉改革」 松山幸弘 キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹
15:10 - 15:30	休憩
15:30 - 16:00	講演「財政と経済成長と政治システム」 小林慶一郎 キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹
16:00 - 16:30	講演「人口減少時代の政策決定」 森田朗 津田塾大学 教授（国立社会保障・人口問題研究所 元所長）
16:30 - 17:25	パネルディスカッション 司会：小林慶一郎 キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹 パネリスト：森田朗、佐藤主光、小黒一正、左三川郁子、小林庸平、松山幸弘
17:25 - 17:30	総括と閉会の辞 小林慶一郎 キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹